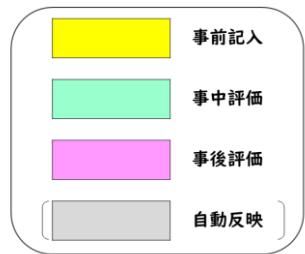


令和6年度行政評価進捗管理シート



<進捗管理シートの見方>

令和5年度 行政評価 進捗管理シート										(第5次総合計画 前期基本計画 28-29 ページ)			
政策名		1 未来を創造する子どもたちのために。(子育て・教育)								★目標達成度 いつも気軽に相談できる場所があり、地域に見守られ、のびのびと安心して子育てできることができる。			
施策名		1 妊娠期から乳幼児期の切れ目ない支援								SDGs該当分野 3 持続可能な開発目標 11 住み続けられるまちづくり 16 体質的平和			
										赤字箇所は事前記入(7月)時点での見込み値			
■施策の主な取り組み ① 妊娠婦の健康づくりの推進 母子の健康管理をサポートすることで、安心して妊娠・出産・育児ができるよう支援します。また、会社員への支援を行います。										■実施する主な事業 № 名称 概要 ①-1 妊娠出産包括支援事業 事業:子育て支援に関する各種相談・扶助・窓口支援を行います。また、会社員に対して支援プランを作成し、特に支援が必要とされる方に専門支援や個別訪問等を継続して行います。			
◆指標の達成状況 指標名 単位 対象方法(指標説明) プレママ教室(母親教室)参加満足度 % プレママ教室参加者アンケートで「満足度」を80%以上と回答した人割合／全出席者数 育後4か月時点において香芝市で今後子育てしていく人の割合 % 4か月児健診のアンケート(毎年)から子育て支援統一アンケート(でどうり育つ!)どちらかといふうういう選択肢を選択した人割合／全回答者数										■年度別実績 (R6) 目標値 中間値 (9月末) 実績値 (10月末) 目標達成度 (R6目標値達成度) 担当所管 99.5 99.5 #DIV/0! 0.0% 健康部 95.3 95.3 #DIV/0! 0.0% 健康部 ■年度別実績 (R6) 目標値 中間値 (9月末) 実績値 (10月末) 目標達成度 (R6目標値達成度) 担当所管 99.5 99.5 #DIV/0! 0.0% 健康センター 95.3 95.3 #DIV/0! 0.0% 健康センター			
② 乳幼児の健康づくりの推進 乳幼児健診、家庭訪問等を実施し、乳幼児にかかる母子の健康づくりを推進するとともに、子育て不安の解消、養育支援、病気や虐待の未然防止、早期発見に努めます。										■実施する主な事業 № 名称 概要 ②-1 乳幼児健診事業 乳幼児の健診の算出(4か月-1歳6ヶ月-2歳6ヶ月)において就診を実施し、成長・発育の確認を行います。 ②-2 乳幼児相談及び教室事業 乳幼児期に関する相談のほか、看護・歯科、難乳食教室、子育て交換会等を行います。 ②-3 こんにちは赤ちゃん事業 を通じて4か月までの乳児がいるすべての家庭を効率的等が訪問します。特に支援が必要とされる母子には継続して訪問します。			
◆指標の達成状況 指標名 単位 対象方法(指標説明) 乳幼児健診受診率 % 各種検査受診者数／4か月健診、1歳6ヶ月健診、3歳6ヶ月健診 こんにちは赤ちゃん訪問率 % 訪問世帯数／生後4か月までの子どもがいる世帯数										■年度別実績 (R6) 目標値 中間値 (9月末) 実績値 (10月末) 目標達成度 (R6目標値達成度) 担当所管 97.2 98.2 98.4 98.6 健康部 86.7 100 100 100 児童福祉課			
■実施する主な事業の評価										今年度の事業評価 実績と課題 3視点 所要評定 方向性の内容(改善策) ※3視点評価の合計(100点満点)が65点以下の対象については、現状を改善し、高めていための方策等について記入			
①-1 妊娠出産包括支援事業										①-1 妊娠出産包括支援事業 健康部 ②-1 乳幼児健診事業			
②-2 乳幼児相談及び教室事業										②-2 乳幼児相談及び教室事業 健康部 ③-3 こんにちは赤ちゃん事業			
										健康部 児童福祉課			
■施策の方向性(改善策)										次年度の方向性 担当課評価 A:事業 B:事業 C:事業 成果の方向性 コストの方向性 拡充 0 事業 拡大 0 事業 現状維持 0 事業 現状維持 0 事業 縮小 0 事業 縮小 0 事業 休廃止 0 事業 休廃止 0 事業			
【担当課評価】 A:順調に進捗しており、継続して事業を推進する B:進捗が遅れしており、改善しながら継続して事業を推進する C:進捗状況が悪く、事業の見直しを要する										【成果の方向性】 拡充 ……今年度以上に成果を拡充する場合 現状維持 ……今年度と同等の成果を維持する場合 縮小 ……費用対効果が低い、「市が実施する必要性がない」等の理由で事業を縮小する場合 休廃止 ……費用対効果が低い、「市が実施する必要性がない」等の理由で事業を休止又は廃止する場合			
										【コストの方向性】 拡大 ……予定よりもコストを拡大する場合 現状維持 ……今年度と同等のコストを維持する場合 縮小 ……①費用対効果が低い、「市が実施する必要性がない」等の理由で事業を縮小する場合 ②「民間委託」「市民協働」等の導入により、コストが縮減できる場合 休廃止 ……上記①の理由等で、事業を休止又は廃止する場合			